

【社会科】 第3学年 単元名『さまざまな国際問題』

平成 31 年 1 月 28 日（月） 第 5 校時

3 年 B 組（男子 13 名、女子 16 名 計 29 名）

指導者 奈良寛嗣 加部善基（指導教室 図書室）

1 単元の目標

地球環境問題や貧困問題などの主な国際問題のあらましや解決策について捉える。

2 指導計画(全4時間)

第 1 時 地球環境問題、特に温室効果ガスの排出削減について考える。

第 2 時 資源エネルギー問題について資料から読み取る。

第 3 時 貧困問題について、原因、結果、解決策などを考える。

第 4 時 世界ではどのような争いごとがあるか理解する。

3 司書教諭(図書主任)、学校司書との連携及び使用図書など

- ・ 12 月上旬 群馬県立図書館へ、国際問題や国際理解に関する本の選書と貸出を依頼。
- ・ 12 月下旬 群馬県立図書館より、90 冊（国際理解 E・F・G）を借用。

4 本時のねらい

貧困を中心においたウェビングを通じて、貧困の原因や結果から解決策を考えられるようにする。

5 本時の展開（3 / 4）

学習活動（分） ○：指導上の留意点、点線枠：評価 ☆振り返りの生徒の意識	使用する図書
<p>1 本時のめあてをつかむ（5分）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">課題：貧困問題の原因、解決策はどのようなものがあるだろう。</p> </div> <p>○学習に対する見通しをもつことができるように、単元を貫く課題を設定する。 ○1 単位時間ごとに学習課題を提示することで、生徒が課題解決意識を常にもつことができるようにする。</p>	
<p>2 教科書や図書を扱いながらウェビングを行う（30分）</p> <p>○模造紙を用意し、原因、結果、解決策をできるだけたくさん書けるよう、図書の使用を促す。 ○図書を利用して気付いたことが視認できるよう、図書からの気付きは青文字で書く。</p>	<p>・ 上記の群馬県立図書館からの借用図書</p>
<p>3 発表する（10分）</p> <p>○ウェビングをもとに、貧困問題の原因と解決策の特に重要だと考えるものを 3 つずつ選び発表することで、全体での思考の共有をする。</p>	
<p>4 振り返り（5分）</p> <p>○何を学んだか自覚するために、本時で学習したことを課題に沿って振り返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>評価項目 教科書や図書で調べたことをもとに、貧困問題の原因と解決策について考え、自分の言葉で表現することができている。</p> </div> <p>☆人口増加、水・食料不足、教育の遅れなどが原因で、解決策としては、水を大切にする、フェアトレード商品を購入するなど自分にもできることがあるのだな。 ☆本で色々調べたら、教科書に書いてあること以外の原因や解決策もあったな。</p>	

写真① 〈図書で調べる様子〉



写真② 〈教師の声かけ〉



写真③ 〈ウェビングにまとめる〉



写真④ 〈グループ毎に発表する〉

